

サイトップSタイプ密着処方の紹介(スピンコートの場合)

取扱い上の注意事項

ご使用前に、必ずMSDSをお読みいただき、
安全な取扱いに充分ご注意ください。お願い申し上げます。

サイトップSタイプは離型性に優れますが、直接基板に塗布しても強い密着力は期待できません。
Sタイプを基板に密着させる場合は、以下の処理法を推奨します。

1

シランカップリング剤*1 スピンコート
スピン条件：500rpm15秒 + 4000rpm 20秒



*1: シランカップリング剤
信越化学工業社製「KBE-903」
チッソ社製「サイラエース S330」等

2

CTL-809Aを、濃度0.5%に希釈してスピンコート
スピン条件：500rpm5秒 + 1000rpm 30秒



3

50°C × 30分ベーク
半乾きで止めること (完全に乾いてしまうと、密着性が低下します。)



4

CTX-809SP2を、濃度5%に希釈してスピンコート
スピン条件：500rpm5秒 + 1000rpm 30秒



5

室温乾燥 5~30分
↓
(プリベーク[脱ガス] 50°C × 10~30分)
* 薄膜 (5μm以下) の場合には本工程は不要となります。
↓
プリベーク (溶媒除去) 80°C × 30~60分
↓
ファイナルベーク 180~250°C × 30~60分